

需給調整市場基準値計画等および基準値内訳実績受領業務ビジネスプロトコル標準規格(2025年制定版)更新箇所一覧

ページ	項番	項目	更新前	更新箇所	備考
		文書名	需給調整市場週間市場商品基準値計画等および基準値内訳実績受領業務ビジネスプロトコル標準規格(Ver. 3A)	需給調整市場基準値計画等および基準値内訳実績受領業務ビジネスプロトコル標準規格(Ver. 3A)	「週間市場商品事前予測値型基準値計画」を「基準値計画」へ統合による名称変更
		各所	週間市場商品	削除	週間市場の前日取引化による変更
		各所	—	機器点計画を追加	
		各所	情報区分コード、商品区分 ・0131:事前予測型基準値計画(週間市場商品)	情報区分コード、商品区分 ・0132:基準値計画	「事前予測値型基準値計画」を「基準値計画」へ統合による修正
5	1. 3	図1-1	—	簡易指令システムの発電機を持つ事業者を削除	発電計画電力計画で「【簡易指令システムの】発電機を持つ事業者」については、簡易指令で無い場合にも提出できるようになるため削除
7	2-2	表2-2	需給調整市場における直前計測型基準値内訳実績 (※但し約定した商品ブロック開始の5分前から開始時刻までの1分ごとの需要実績の平均値は、予測需要とする。)	需給調整市場における直前計測型基準値内訳実績 (※但し予測需要とする需要実績の平均値は、次のとおりとする。三次調整力①および二次調整力②の場合、約定した商品ブロック開始の5分前から開始時刻までの1分ごとの需要実績の平均値。二次調整力①および一次調整力で監視方法が専用線オンラインの場合、約定した商品ブロック開始の5分前から開始時刻までの属地エリアの一般送配電事業者と調整した送信周期ごとの需要実績の平均値。一次調整力で監視方法がオフラインの場合、約定した商品ブロック開始の5分前から開始時刻までの1秒ごとの需要実績の平均値。逐次計測型を選択し、監視方法が専用線オンラインの場合、約定ブロックの5分ごとの区切りの開始時刻の直前5分間の属地エリアの一般送配電事業者と調整した送信周期ごとの需要実績の平均値の30分ごとの平均値(6点の平均値)。逐次計測型を選択し、監視方法がオフラインの場合、約定ブロックの5分ごとの区切りの開始時刻の直前5分間の1秒ごと	小売毎の予測需要は商品区分ごと等で異なるため、1分ごとの記載を各商品等で分けて記載
17	3. 10	表3-11	対象ブロック	削除	基準値ファイルの時間単位の変更(3時間単位→24時間単位)による修正
17	3. 10	表3-11	パターン番号 ・説明:各リスト・パターンのパターン番号を示すコード(01～20) ・属性:x(2)	パターン番号 ・説明:各リスト・パターンのパターン番号を示すコード(001～500) ・属性:x(3)	各リスト・パターン数の登録上限を変更
17	3. 10	表3-11	時刻コード(M10、M13) ・説明:30分刻みの時間帯を示すコード (01～48)	時刻コード(M10、M13) ・説明:30分刻みの時間帯を示すコード (01～48、Y7、Y8) ※「Y7」に前日の47コマ分、「Y8」に前日の48コマ分を登録	
17	3. 10	表3-11	—	追加 ・低圧発電BGコード:低圧発電リソース群が属している発電BGを示すコード ・低圧発電BG名称:低圧発電リソース群が属している発電BGの名称 ※ 低圧群で参入する場合は登録必要、BGコード無しの場合は空欄	
18	3. 10	表3-11	—	追加 ・基準値採用パターン番号:当該時刻コード時間帯で採用する基準値計画のパターン番号	
18	3. 10	表3-11	—	追加 ・時刻コード(M15) ・説明:30分刻みの時間帯を示すコード (01～48)	
18	3. 10	表3-11	タイムスロット 1分基準値電力(事前予測型)	説明に注釈追加 ※ 低圧群で参入する場合は登録必要、BGコード無しの場合は空欄	
19	3. 11	表3-12	対象ブロック	削除	基準値ファイルの時間単位の変更(3時間単位→24時間単位)による修正
19	3. 11	表3-12	パターン番号 ・説明:各リスト・パターンのパターン番号を示すコード(01～20) ・属性:x(2)	パターン番号(M10) ・説明:各リスト・パターンのパターン番号を示すコード(001～500) ・属性:x(3)	各リスト・パターン数の登録上限を変更
19	3. 11	表3-12	M10、M11繰り返し	M10、M14繰り返し	各リスト・パターン数の登録上限を変更 機器点換算基準値を追加
21	3. 12	表3-13	対象ブロック	削除	基準値ファイルの時間単位の変更(3時間単位→24時間単位)による修正
21	3. 12	表3-13	パターン番号 ・説明:各リスト・パターンのパターン番号を示すコード(01～20) ・属性:x(2)	基準値採用パターン番号(M10) ・説明:各リスト・パターンのパターン番号を示すコード(001～500) ・属性:x(3)	各リスト・パターン数の登録上限を変更
21	3. 12	表3-13	—	追加 (M11) 事業者コード 小売電気事業者名	

22	3. 12	表3－13	(M13) 提出日時(受付日時)	削除	
22	3. 12	表3－13	(注4)JP06717発電計画値とJP06231電力量の合計値 (注5)JP06231電力量	(注4)JP06717発電計画値(30分)とJP06231発電電力合計 (注5)JP06231発電電力合計	平仄整合
27 28	4. 1. 2	図4－1 図4－2	対象約定ブロックの開始30分コマ番号	対象日の開始30分コマ番号	基準値ファイルの時間単位の変更(3時間単位→24時間単位)による修正
27 28	4. 1. 2	表4－1 表4－2	項目:対象約定ブロックの開始30分コマ番号 内容: 約定ブロックの開始30分コマを設定 約定ブロックが00:00～03:00の場合"01", 約定ブロックが03:00～06:00の場合"07", 約定ブロックが06:00～09:00の場合"13", 約定ブロックが09:00～12:00の場合"19", 約定ブロックが12:00～15:00の場合"25", 約定ブロックが15:00～18:00の場合"31", 約定ブロックが18:00～21:00の場合"37", 約定ブロックが21:00～24:00の場合"43"	項目:対象日の開始30分コマ番号 内容: 対象日約定ブロックの開始30分コマ"01"固定を設定	基準値ファイルの時間単位の変更(3時間単位→24時間単位)による修正
29	4. 1. 2	表4－2	アグリゲーションコーディネータ用系統コード (アグリゲーションコーディネータ用系統コードの2桁目 "Y" ※) ※直前計測型基準値内訳案のみ	アグリゲーションコーディネータ用系統コード (アグリゲーションコーディネータ用系統コードの2桁目 "Y" ※) ※直前計測型基準値内訳案および機器点計画のみ	機器点計画追加のため
31	4. 1. 3		基準値計画、機器点計画は約定した商品ブロック開始の1時間前まで 変更可能である。	基準値計画、機器点計画は約定後から約定した商品ブロック開始の1時間前まで 変更可能である。	FromToで記載

需給調整市場各リスト・パターン等受領業務ビジネスプロトコル標準規格(2025年制定版)更新箇所一覧

ページ	項番	項目	更新前	更新箇所	備考
		各所	週間市場	一次～三次①・複合市場(略称:複合市場)	週間市場の前日取引化による変更
6	2. 2	図2-2	対象パターン数の選択 ・パターン①からパターン②⑩	対象パターン数の選択 ・パターン001からパターン500	各リスト・パターン数の登録上限を変更
8,9	3. 3 3. 4	表3-3 表3-4	情報区分コード ・0231:週間市場商品各リスト・パターン需給調整市場 ・0232:需給調整市場三次調整力②各リスト・パターン	情報区分コード ・0232:需給調整市場各リスト・パターン	複合市場および三次調整力②市場の各リスト・パターンを"0232"に統合
14	3. 10	表3-11-1	表名称 ・週間市場商品各リスト・パターン関係メッセージのデータ要素	表名称 ・各リスト・パターン関係メッセージのデータ要素	複合市場および三次調整力②市場の各リスト・パターンを統合
14	3. 10	表3-11-1	各リスト・パターン番号 ・説明:各リスト・パターンのパターン番号を示すコード(01～20) ・属性:x(2)	各リスト・パターン番号 ・説明:各リスト・パターンのパターン番号を示すコード(001～500) ・属性:x(3)	各リスト・パターン数の登録上限を変更
14	3. 10	表3-11-1	繰り返し番号:M10 ・最大回数:9999 ・ネガワット地点の繰り返し 繰り返し番号:M11 ・最大回数:999 ・ポジワット地点の繰り返し	繰り返し番号:M10 ・最大回数:100000 ・ネガワット・ポジワット・ネガポジ地点の繰り返し 繰り返し番号:M11 ・上記統合により削除	リソース数の登録上限を変更
16	3. 10	表3-11-2	三次調整力②各リスト・パターン関係メッセージのデータ要素	表削除	表3-11-1へ統合
19	3. 11. 4	XML Schemaのファイル名	(例) 需給調整市場週間市場商品各リスト・パターンのXMLスキーマ:OCTO-W9-0231-001.xsd (例) 需給調整市場三次調整力②各リスト・パターンのXMLスキーマ:OCTO-W9-0232-001.xsd	(例) 需給調整市場各リスト・パターンのXMLスキーマ:OCTO-W9-0232-001.xsd	複合市場および三次調整力②市場の各リスト・パターンを"0232"に統合
21	4. 1. 2	表4-2	情報区分コード ・需給調整市場週間市場商品各リスト・パターンを示す"0231" ・需給調整市場三次調整力②各リスト・パターンを示す"0232"	情報区分コード ・需給調整市場各リスト・パターンを示す"0232"	複合市場および三次調整力②市場の各リスト・パターンを"0232"に統合
22	4. 1. 3	メッセージの変更・取消の運用	各リスト・パターン等受領において、メッセージ内のキー項目以外のデータ要素値を変更する場合は、当該データ要素値を変更後、変更前のメッセージファイル名と同じメッセージファイルを作成する。(表4-3、図4-1)なお、当該メッセージが変更されたものかどうかは、前回受信したメッセージを元に受信者が判断する。 また、キー項目のデータ要素値を変更する方法およびメッセージを取り消す方法は規定しない。 表4-3 メッセージの変更例(略) 図4-1 メッセージの変更イメージ(略)	TSOIにて承認された後にデータ要素値を変更する方法およびメッセージを取り消す方法は規定しないため、変更・削除したい場合は新たなメッセージファイル名を作成のうえ提出を行う。	各リスト・パターン等受領において、キー項目以外のデータ要素名を変更する場合も、新たなメッセージファイル名を作成を作成して提出する必要があるため